



ヒシの回収作業を行う翁島小学校の児童ら

ヒシを回収してきれいな環境に

翁島小学校3～6年生の児童ら約50人は9月15日、猪苗代湖北岸でヒシの回収作業を行いました。回収作業には、猪苗代湖の自然を守る会の鬼多見賢代表や磐梯青少年交流の家の職員らが協力。この日は約2.2トンのヒシを回収しました。ヒシは繁殖力が強く、枯れると湖底に沈殿して水質悪化の一因になるといわれています。6年生の五十嵐大朗さんは「ヒシが減ってきれいな猪苗代湖になってほしいです」と感想を話しました。

北会津中学校体育大会新人総合大会

令和2年度北会津管内中学校体育大会新人総合大会は9月24日、猪苗代、磐梯の両町で開催されました。大会には、町内3中学校と磐梯中学校の1～2年生が参加し、バレーボールやバスケットボール、卓球やバドミントンなど5種目で熱戦が繰り広げられました。

このうち、バレーボールは東中学校体育館で行われ、磐梯中が優勝、東中が準優勝となり、この2チームが全会津大会への出場を決めました。



バレーボールで熱戦を繰り広げる選手

全会津中学校駅伝競走大会

第68回全会津中学校体育大会駅伝競走大会は9月3日、会津若松市の会津総合運動公園内特設駅伝コースで開催され、男子6区間、女子5区間で争われました。本町からは町内3中学校から男女それぞれでチームを編成して参加しました。女子では、猪苗代中学校3年生の大島梨瑚選手が2区で区間賞を獲得する走りチームをけん引し、総合で準優勝。男子は猪苗代中学校が総合6位となり、両チームが県大会への出場権を得ました。



男子1区で力走を見せる東中の六角匠選手(右)



猪苗代中女子1区小坂橋梨垂選手から2区大島選手へのタスキリレー



中継所から勢いよく飛び出す吾妻中男子2区古俣寿季選手



東北少年県大会でタイムリーヒットを放つ高野一成選手



G I A N T S杯県大会で選手宣誓する堀陽人主将

G I A N T S杯県中学校野球大会会津予選は8月1日、会津若松市で開催され、猪苗代中学校野球部が出場。コロナ禍で大会中止が相次ぐ中、3年生唯一の出場機会となったこの大会で見事代表権を獲得。8月22日に泉崎村で開催された県大会1回戦では、泉崎中と対戦。惜しくも敗れたものの、選手たちが堂々としたプレーを披露しました。

2年後の中学校統合を見据え、夏の新人チームから町内3中学校による合同チームが開始しました。合同チームは早速結果を出します。8月8、9の両日に町内で開かれた東北少年新人野球大会会津大会では、学校の垣根を超えたチームワークを発揮し、優勝。9月12日に伊達市で開催された県大会では、白沢中と接戦を繰り広げるも10対12で惜敗。今後の活躍に期待の持てる一戦となりました。

同部顧問の上妻浩一監督は「生徒たちは限られた時間の中で効率良く練習し、新旧2つの世代で結果を出すことができました」と試合を振り返りました。

町内中学校野球部が2つの県大会に出場

私たちが地域を元気に！
地域おこし協力隊

佐川 竜二さん

主な活動内容：6次産業化、農産物の普及



7月から地域おこし協力隊として農林課に配属されました佐川竜二です。出身は花火の里で有名な石川郡浅川町です。

私は、韓国に5年半留学をしていました。留学中の5年間、ソウルで一番の繁華街にある焼き鳥居酒屋で、唯一の日本人男性店員として働いていました。働きながらさまざまな韓国人のお客様と接する中で、韓国には根強く福島に対する風評被害が残っていることを実感し、改めて福島を思う気持ちが強くなっていきました。帰国後、韓国で出会った友人から猪苗代町の地域おこし協力隊の話聞き、会津地域でゲストハウスを開き、少しでも福島に貢献したいという気持ちがあったため、協力隊として猪苗代町で働きながら夢を実現に変えていこうと思い、猪苗代町へとやってきました。

農林課では6次産業化や天の香・天のつぶの普及を担当し、天の香を使用した世界各国のそば料理が町内で食べられる新しいプロジェクトを進めています。町民の皆さんにお願いをすることもあるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。